

ドライバーへの「マスク着用」の徹底

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょ

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

「見落とし」を、無くせば…「事故は無くなる」

バックは、「3秒バック」で、「1秒止まる」

一時停止は、「3秒停止」

◇追突事故の根絶◇

- 🔊 発進時は、必ず周囲の安全確認を！
- 🔊 停止時は、前車との距離を、1台分あげましょ

通り慣れた道にこそ要注意！

◇右左折時、横断歩道手前 スピードを落として、徐行する◇
『あ！』と思ったら、『すぐ』止まれるように！

◇交差点 右左折時の事故防止◇

『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』
『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

自転車で、“当たり屋”

詐欺未遂容疑で男逮捕

2019年夏から女子中高生相手に同様の事故7件

2020/6/22(月) 20:30

2020年3月、福岡県で自転車で、わざと衝突事故を起こし修理費用をだましとろうとした疑いで、男が逮捕されました。

【記者】

「渡辺容疑者はマンションの駐車場で自転車をふらふら運転して待ち伏せ、自転車に乗る女子高生にわざとぶつかっていったということです」

警察の調べによりますと渡辺容疑者は2020年3月、自転車を運転中の女子高生に自らが乗る自転車をわざとぶつけ、女子高生の母親から自転車の修理代などの名目で6万8400円をだまし取ろうとした疑いです。

容疑者は「事故を偽装していません」などと容疑を否認していますが、2019年の夏から女子中高生を相手に、7件も同様の事故を起こしていて、警察は余罪もあるとみて調べを進めています。

レッカーされていた大型ダンプが横転

その後…レッカー車が電柱に衝突、周辺では停電も

2020/6/22(月) 19:15

22日午後1時半ごろ、福島県の県道で大型ダンプをレッカーしていた大型レッカー車が道路脇の電柱に衝突。横転した大型ダンプが道路をふさぎ現場は一時通行止めとなった。事故の影響で最大で600戸が停電。先に大型ダンプが横転して、その後、レッカー車が電柱に衝突したとみられ警察が事故の原因を調べている。

エゾシカとの事故、過去最多に

2020年06月22日 07時11分

道内で去年1年間に起きた車などとエゾシカの衝突事故は、およそ3,200件と、これまでで最も多くなりました。

道内14の振興局別に見ますと、最も多いのは釧路管内で577件、次いで胆振管内で528件、石狩管内で317件などとなっています。

日没から日の出までの夜間の発生が80%を占めているほか、国道での事故が特に多いということです。

今年は、4月末までの事故件数が、去年の同じ時期を上回っている地域も複数あり、警察などが注意を呼びかけています。

道警釧路方面本部交通課は、「エゾシカは群れで行動するため、道路脇から複数のシカが、飛び出してくることが多い。事故によって死亡や大けがに至ることもあり、警戒標識がある場所などでは特に注意してほしい」と話しています。